



コミュニティ・スクール
長井市立致芳小学校だより
令和4年 10月14日 NO.12
校是「和致芳」

みんなが仲良く高め合って、たくましく輝く致芳校をつくろう
『 一人一人が自己の成長を実感し、笑顔になる学校へ 』

10月22日(土) 学習発表会が行われます。 ～子供たちの成長した姿をぜひご覧ください～

朝晩の冷え込みが秋の訪れを感じます。2学期は大きな行事が続きます。22日には学習発表会が行われます。各学年では今まで学習してきた内容をまとめ、発表会に向けて連日練習しています。2学期の始業式では、『今日から始まる2学期は、85日間。伸ばしてきた自分の力を発揮する学期だと考えます。水泳記録会、運動会、親善陸上大会、持久走記録会、学習発表会など自分の力を発表する場がたくさんあります。みんなから見てもらえる場がたくさんあります。め



ざす目標はまずは「去年の自分の記録、そして昨日の自分をこえること」です。全力で頑張る姿を地域の皆さんに堂々と発表して、みんなで笑顔になる2学期にしていきたいでしょう。』と話しました。今年も密を避け、感染予防のためにお子さんの発表のみを直接体育館でご覧いただきます。ご家族の人数の制限は致しませんが、感染対策を行ったうえで、どうぞご覧ください。

教育山記念植樹 4年生親子行事 10/1(土)

10月1日(土)に致芳教育山で「4年生の親子行事、桜の記念植樹」が行われました。会場は最上川の東、五十川の山中です。細い道を上っていくと歴代の4年生が植えた桜の木が太く大きくみごとに育っていました。平成8年頃から桜の木を植えることになり、30年程前に植えた4年生は保護者の年代になっていると思います。致芳教育会役員の皆さん、山管理者の皆さんのご協力で植えることができることを本当にありがたく思います。「今日植えた桜の木に負けないように、僕たちもしっかりと伸びていきます」児童代表の言葉が頼もしく感じました。



第42回長井市小学校親善陸上大会 9/29 (木)

市内の6年生が一堂に会して、親善陸上大会が行われました。42回の歴史、親善の名前が示す通り、40年以上前に長井市内の中学校が長井北中学校と長井南中学校の二つに統合されたときに始まりました。長井中・致芳中・西根中・平野中・豊田中・伊佐沢中と6つの中学校がありました。(伊佐沢中は少し早く長井中に統合)今の小学校と同じ学区です。小学校から中学校に行く際に、中学校で一緒になる他の小学校の6年生と親善をはかろう、競技を通して競い合う中で仲良くなろうという思いから開催されました。コロナ禍で2年前は陸上教室として実施し、昨年は直前で中止となり、各校の運動会の100走の記録を持ち寄って「通信陸上」の形で行いました。市内



の6年生が全員集まって、競技し、記録をとるのは久しぶりになります。午前中開催、競技種目の縮小、などの変更はありますが、本当に嬉しい日になりました。致芳小児童も全天候型のトラックの競技場で、100m、50mハードル、そして親善リレー、陸上講習会にしっかりと参加し、自己記録の更新と親善をはかりました。すばらしい青空のもと、たくさんの笑顔が広がりました。

【親善陸上大会 入賞】 女子50mハードル 第10位 飯澤 琴葉 10秒08

【親善リレーメンバー】 Aチーム：鈴木 恵尊 Bチーム：平 鷹景
Gチーム：飯澤 琴葉 Hチーム：遠藤 暖奈

心に残る言葉

【稲盛和夫氏(京セラの元会長)の言葉から】

- ◇世の中に失敗というものはない。チャレンジしているうちは失敗はない。あきらめた時が失敗である。
- ◇今日の成果は過去の努力の結果であり、未来はこれからの努力で決まる。
- ◇常に明るさを失わず努力する人には、神はちゃんと未来を準備してくれます。
- ◇感謝の心が幸福の呼び水なら、素直な心は進歩の親であるかもしれません。
- ◇安易に近道を選ばず、一步一步、一日一日を懸命、真剣、地道に積み重ねていく。夢を現実に変え、思いを成就させるのは、そういう非凡なる凡人なのです。

「誰にでもまだまだ大丈夫だ。チャンスは必ず来る」そういう勇気を与えてくれた言葉です。ニュースを見ながら私も稲盛さんが残した言葉に勇気づけられたことを思い出しました。多くの行事に真剣に取り組む子供たちのひたむきな姿と重なります。



致芳小学校のホームページ・ブログでも子ども達の様子をお知らせしています。カラーでご覧いただけます。こちらのQRコードからどうぞ。